



喜びの記者会見

海上自衛隊所属の「護衛艦いずも」にも飯南町のしめ縄が。世界の海を旅します。

出雲大社神楽殿の大しめ縄をはじめ、全国各地のしめ縄の製作を手がけている「飯南町注連縄企業組合」が第37回サントリー地域文化賞を受賞しました。
昭和30年代から、出雲大社のしめ縄を製作・奉納してきた現在の飯南町注連縄企業組合。長年の経験によって身につくカンと熟練の技が必要なしめ縄づくりを長年にわたって伝承してきたこと、また、昨年9月28日にオープンした大しめなわ創作館での来館者のしめなわ作り



受け継がれる伝統の技



9月28日で1周年を迎えました!

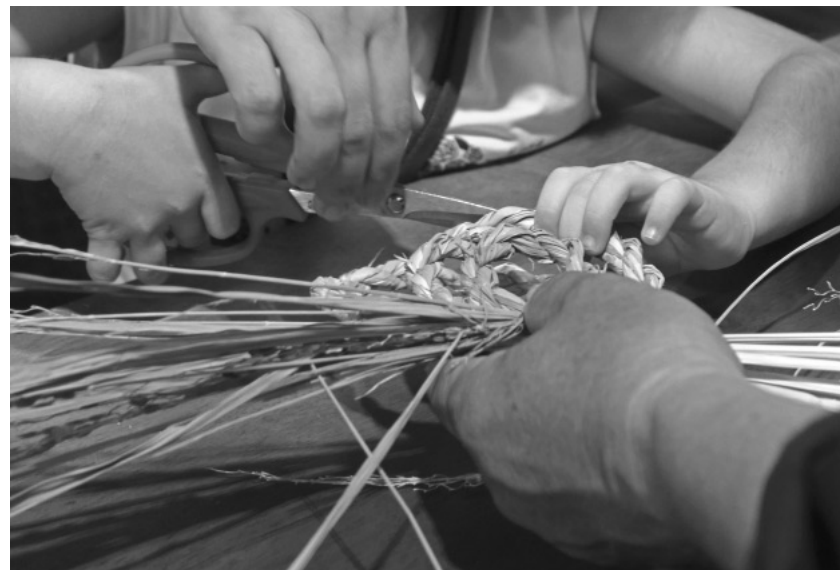
体験や花をあしらったしめ縄の製作など、しめ縄文化の新たな魅力を全国へ発信し、しめ縄用のワラの生産や、高齢者の生きがい、雇用の場としても地域活性化につながっている点が高く評価されました。
棟梁の石橋真治さんは、「この受賞を機に、私たちの技術・文化を後世に残していくために、一層頑張る所存です」としめ縄製作への思いを語りました。
※サントリー地域文化賞
公益財団法人サントリー文化財団が地域文化の発展に貢献した個人又は団体を毎年5件表彰。第37回を迎える今回は、飯南町注連縄企業組合、富岡製糸場富岡製糸場世界遺産伝道師協会など5団体が受賞。



受賞を記念して1枚
組員23名全員で、楽しみながらしめ縄を製作しています。



お土産としても人気のデコレーションしめ縄



子どもたちに知ってもらいたい飯南町の伝統



心を込めて撚りあげます

受賞! サントリー 地域文化賞